
写真家 伊藤健次氏の講演会を開催

テーマ「クマと出会う日～北海道の自然と文化～」

第6回文化学部北方文化フォーラム

11月14日（火）、写真家の伊藤健次氏を講師にお招きし、「クマと出会う日～北海道の自然と文化～」をテーマに講演会を行います。

毎年国内外で活躍する各分野の多彩な講師を招き、「文化の現在」について考える文化学部北方文化フォーラムの今年度第6回目として開催します。

北海道や北米の山麓の静寂で生命力あふれる自然と、そこに暮らすヒグマとの出逢いについて、作品を映写しながらお話しをいただきます。

会場の札幌大学学生会館（リンデンホール）で作品の写真展も同時開催します。市民の方の聴講を歓迎いたします。

日	時：11月14日（火）18：00～19：30
場	所：札幌大学学生会館（リンデンホール）
演	題：「クマと出会う日～北海道の自然と文化～」
講	師：写真家 伊藤 健次氏

問合せ先：文化学部講師 瀧元 誠樹

TEL. (011)852-9099 E-mail:seiki-t@sapporo-u.ac.jp

【講師紹介】

1968年埼玉県生まれ。北海道大学在学中より北海道の山野を歩き、原生自然と土地の記憶をテーマに撮影を続けている。主著に、『日高連峰』（2000）、『大雪山を歩く』（2003）、『北海道の山』（2005年）、以上「山と溪谷社」、『ひぐまが語ってくれたこと』（2003）「福音館書店」がある。今年7月には朝日新聞連載の写真とエッセイ『山わたる風』をまとめた写真集が「柏艚舎」から刊行されている。

【北方文化フォーラム】

文化学部が主催する公開講座です。国内外で活躍する作家、画家、漫画家、詩人、パフォーマー、学者、建築家、写真家、ジャーナリスト、俳優、音楽家、映画監督など、多彩な講師を招き、「文化の現在」について語ります。学生はもとより、一般市民の方にもご参加いただき、毎回幅広い聴講・参加により開催しています。